

opentext™

生成AI活用を見込んだ 「ガバナンスの効いた文書管理」

2024/06/07 オープンテキスト株式会社

OpenText会社概要

情報管理ソリューション&クラウドサービスの
マーケットリーダー

Information
Management



あらゆる情報やアプリケーションを
スマートに活用

25,000

従業員数

180

事業展開している
国と地域

11M

パブリッククラウドユー
ザー数 (プライベートク
ラウド導入数3,000)



情報&デジタル
コンテンツ管理

ビジネス
ネットワーク

デジタル
エクスペリエンス

サイバー
セキュリティ

~ 40%

研究開発部門の
従業員数

98

グローバルトップ100社の
うち98社が顧客

150M

当社ソフトウェアの
エンドユーザー数

アナリティクス

アプリケーション
デリバリ管理

デジタル
運用管理

アプリケーション
モダナイゼーション

OpenText : 日本法人のご紹介

オープンテキスト株式会社

1997年6月設立 / 代表取締役社長 ミウラ デニース

所在地 : 東京都千代田区丸の内1-8-3
丸の内トラストタワー本館18F



マイクロフォーカス合同会社

1984年12月設立 / 職務執行者 田島 裕史

マイクロフォーカスエンタープライズ株式会社

2016年10月設立

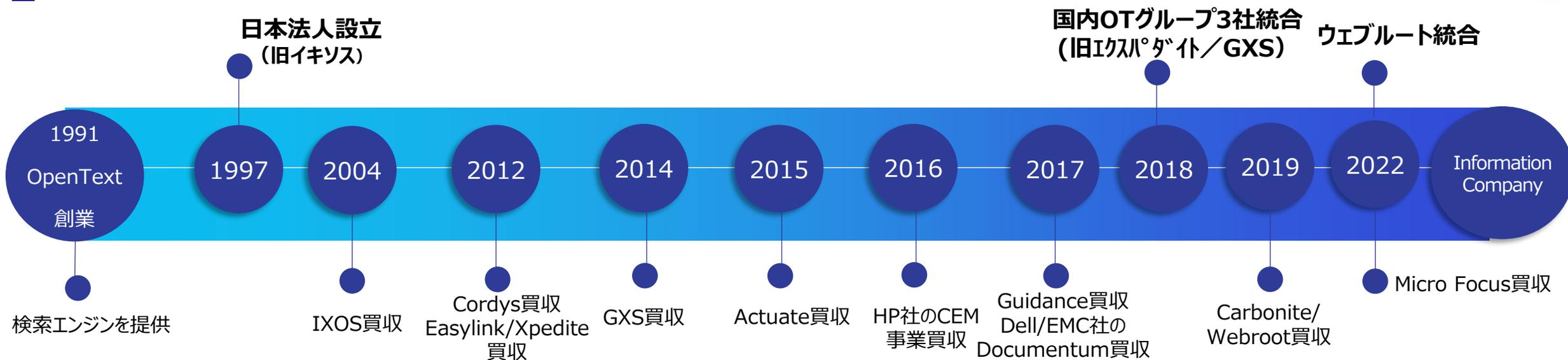
ノベル株式会社

1966年3月設立

日本セレナソフトウェア合同会社

2009年4月設立

所在地/上記4社 : 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー19階



OpenTextの得意領域はコンテンツサービス

プロジェクトエンジニアリング	健康管理	ビジネス シナリオ 事前構成/ターンキー	ケース管理	人事
政府	ライフサイエンス		契約管理	... などなど ...

 **ビジネスプロセス**
コンテンツ 

インテリジェント
ビジネス
ワークスペース

 **Microsoft** **事業**
連携 

コンテンツの同期 データ同期 **人工知能 (AI)** ビジネスイベント 役割と権限

経営統合

 **キャプチャ**

 **閲覧**

 **変換**

opentext™ | Extended ECM

opentext™ | Documentum

opentext™ | Core Content

 **共有**

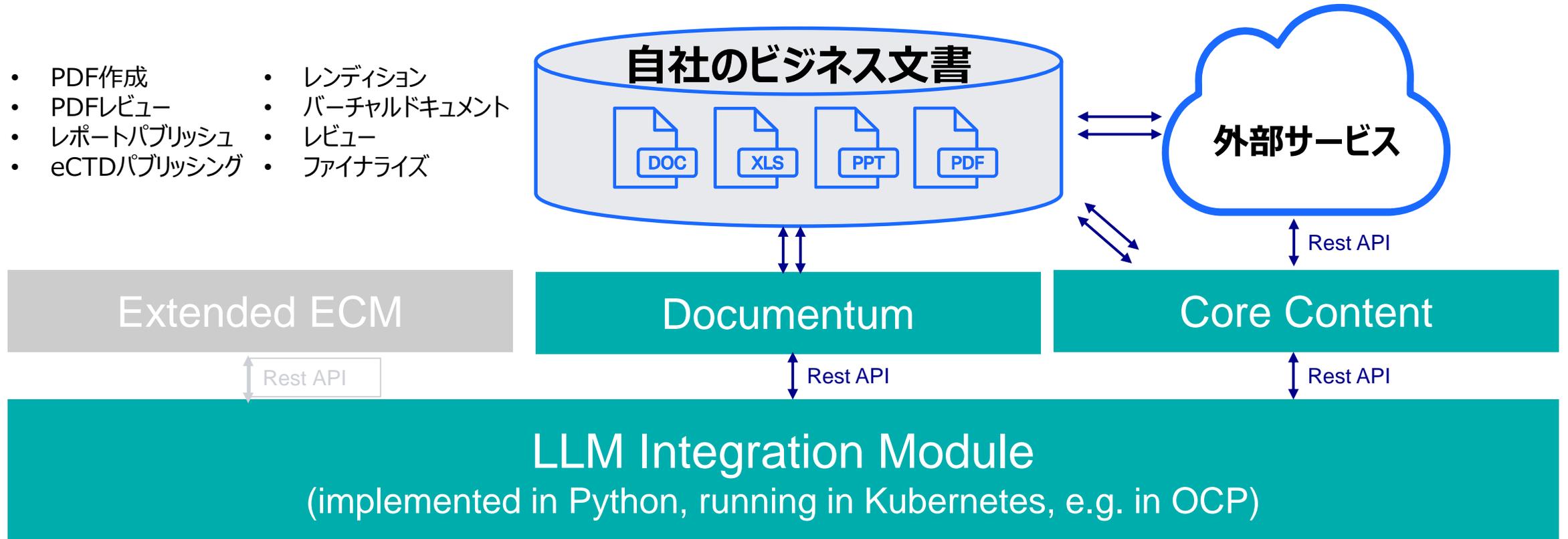
 **署名**

 **ドキュメント生成**

薬事部門向け文書管理システムとの接続

- 生成AI活用を見込んだ「ガバナンスの効いた文書管理」
- 確立された文書管理手順とAI活用を見込んだ変化はあるか？

- PDF作成
- PDFレビュー
- レポートパブリッシュ
- eCTDパブリッシング
- レンデーション
- バーチャルドキュメント
- レビュー
- ファイナライズ





80% 非構造化データ
= 大半が再活用されていない

生成AI(LLM)の登場



非構造化データの活用が急速に進む

生成AIに対して良く聞く課題



技術への理解不足

最近、生成AIとかChatGPTとか聞くけどよくわからない

- 必要なスキルをもった人材の不足
- ノウハウがなく、進め方がわからない



ユースケースのイメージが湧かない

なんとなく必要そうだが、具体的に自社の何の業務でどう活かせるか分からない

- 活用のアイデアやユースケースが湧かない
- 他社でどう活用されているのかも分からない



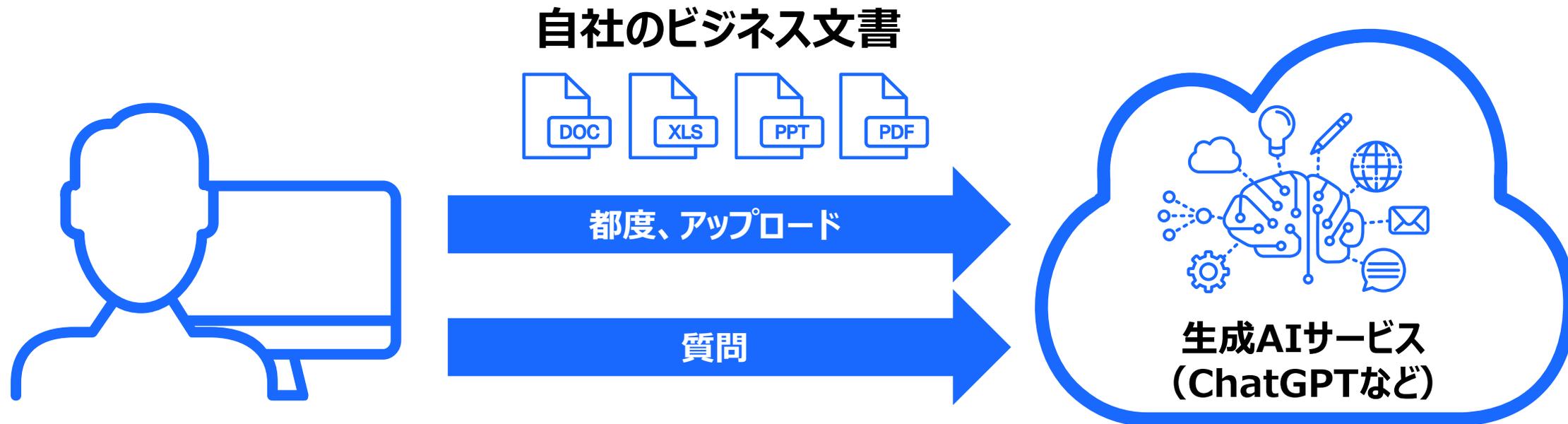
生成AIのリスク

結果は正確なのか？プライバシーは保たれるのか？その他のリスクは無いのか？

- AIの正確性が実務に耐えられるのか？
- 生成AIにはデータが必要だが、プライバシーは問題ないのか？

ゆっくり考えている間に、競合に先行されてしまう！

「自社のビジネス文書」を用いた生成AI活用・・・その実態は？



課題

- 大量のビジネス文書を用いた生成AI活用は現実的なのか？
- そもそもデータプライバシーに問題はないのか？

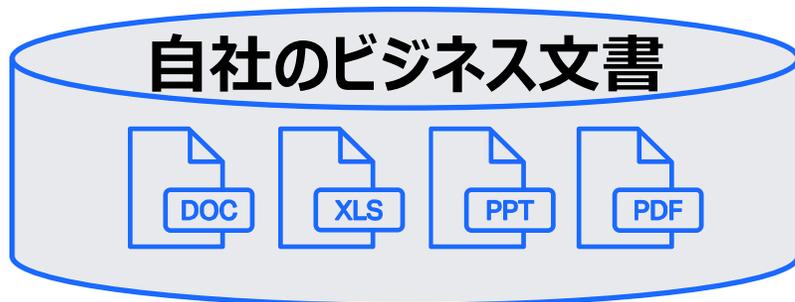
解決策 → ビジネス文書の一元管理



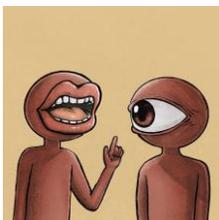
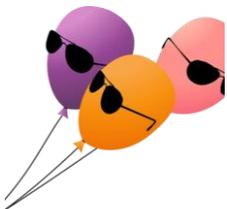
課題の解決

- 大量のビジネス文書を一元管理 → 生成AIの「自社データ基盤」
- データプライバシー → 最後にOpenTextの解を述べます

一般的なクラウドストレージや
ファイルサーバで
良いのでは・・・？



生成AIのビジネス活用には、「きちんとした文書管理」が大前提



“うそつき”なAI

- 正しい非構造化データを与えなければ、AIは正しい回答を返せない
- XXX企画書DRAFT.pptx
XXX企画書DRAFT2.pptx
XXX企画書final.pptx
XXX企画書final2.pptx

AIには新旧
判断つかない

ガバナンスの効いた『版管理』

“おしゃべり”なAI

- AIのデータソースが利用者ごとの閲覧権限範囲と完全にリンクできていない場合、開示されるべきでない情報まで生成系AIが利用者に伝えてしまうリスクがある
(情報漏洩リスク)

きめ細かい『権限管理』

“視野の狭い”AI

- 生成AIのデータソースである企業ドキュメントが散在している、あるいはサイロ化している場合、AIは極めて狭い範囲でしか洞察を与えてくれない

企業文書の『一元管理』

『きちんとした文書管理』

“きちんとした”文書管理SaaS

OpenText™

Core Content



生成AIとの統合 (Content Aviator オプション)

- 文書またはワークスペースを分析
- 会話型検索と要約
- データプライバシーの強力な保護

ワークスペース

- 業務ごとに定義済みのフォルダ構造やメタデータ適用
- SAPやSalesforceとメタデータや相互関連性の自動同期

業務システムとの統合

- SAP S/4 HANA Public/Private
- Salesforce
- Microsoft 365 など

ワークフロー

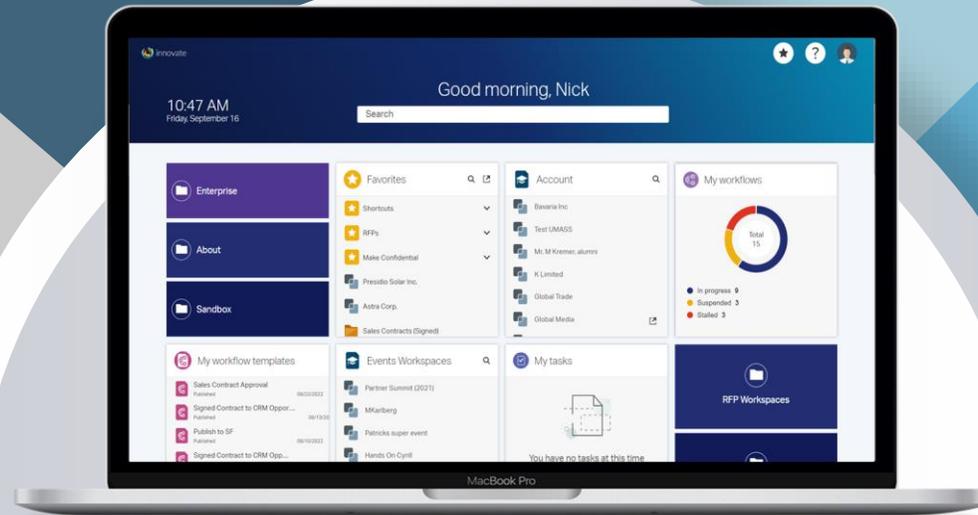
- 承認フローの自動化
- ユーザ自身でフローをノーコード作成
- デジタル署名

コンテンツ管理

- ファイルとフォルダ、テンプレート
- バージョン管理・権限管理
- 全文検索とビューワ
- 外部との共有機能

レコード・マネジメント

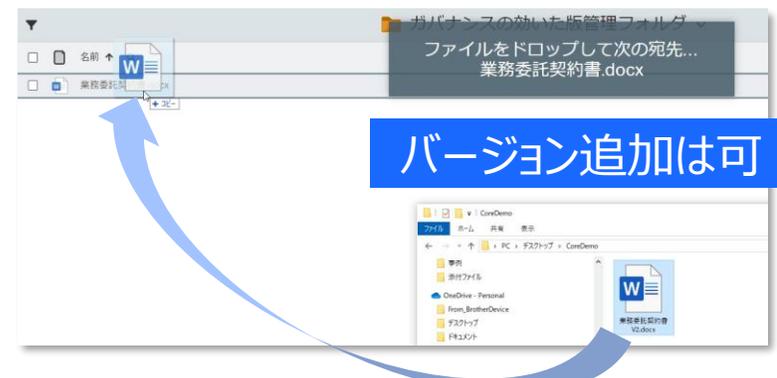
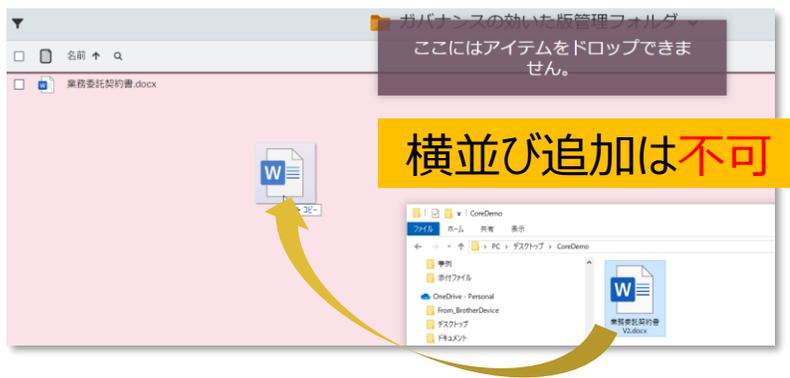
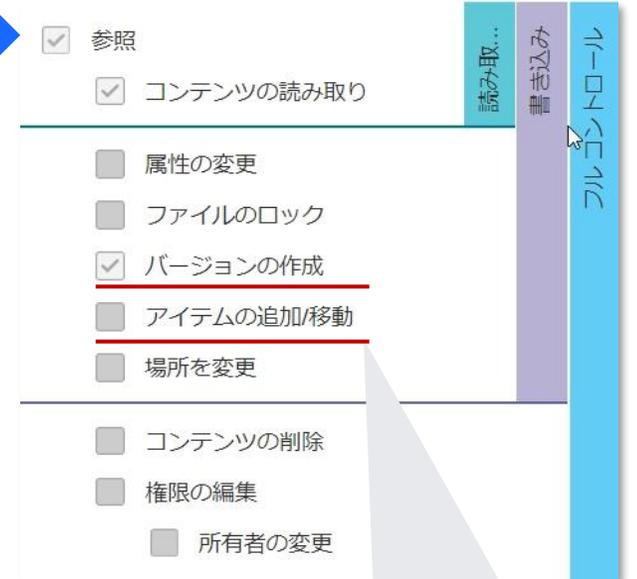
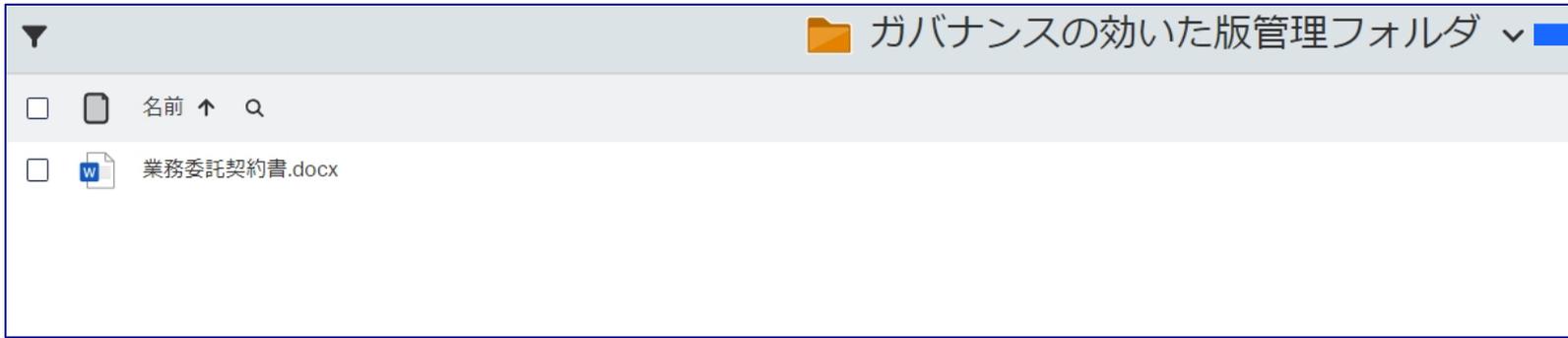
- 重要文書管理や監査・訴訟対応レベルの管理記録保持
- 保持期間の管理・通知
- リーガル・ホールド



コンテンツ管理 …… いかにかガバナンスを効かせられるか

(例えば) 版管理

よくある問題：版管理機能はあるのに使ってもらえない



- ・「バージョンの作成」は許可
- ・「アイテムの追加」は禁止

きめ細かい権限管理により、ユーザを版管理に誘導 → ガバナンスの効いた版管理

DEMO!

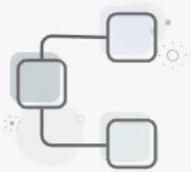
午後3:26
月曜日, 2月 26

こんにちは、太郎さん!

検索

- 販売
- 調達
- 設備管理
- ポリシー管理

マイワークフローテンプレ...



現在、ワークフローテンプレートはありません。

お気に入り

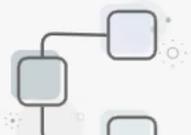
- ガバナンスの効いた版管理フォルダ

My tasks



You have no tasks at this time

My workflows



Operating Procedures



opentext™ | Core Content

生成AIとの統合 (Content Aviator オプション)

- 文書またはワークスペースを分析
- 会話型検索と要約
- データプライバシーの強力な保護

ワークスペース

- 業務ごとに定義済みのフォルダ構造やメタデータ適用
- SAPやSalesforceとメタデータや相互関連性の自動同期

業務システムとの統合

- SAP S/4 HANA Public/Private
- Salesforce
- Microsoft 365 など

ワークフロー

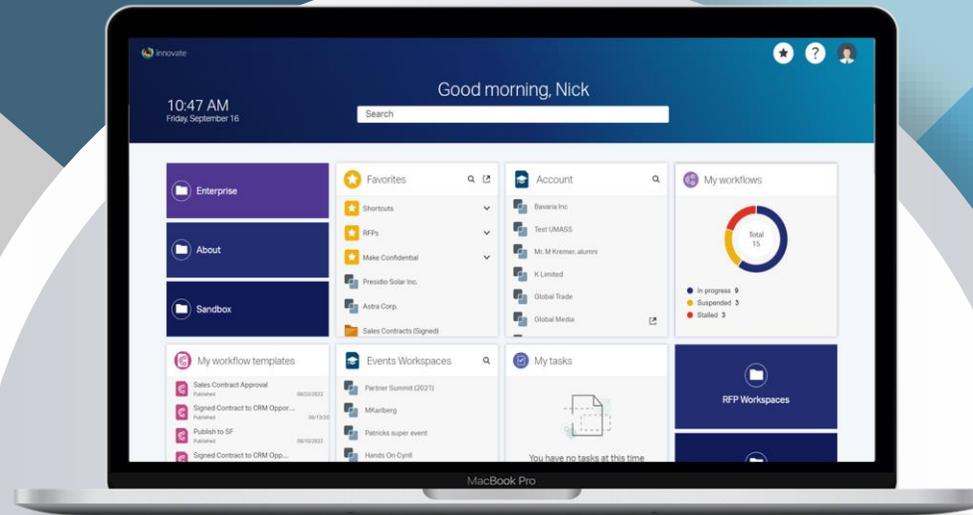
- 承認フローの自動化
- ユーザ自身でフローをノーコード作成
- デジタル署名

コンテンツ管理

- ファイルとフォルダ、テンプレート
- バージョン管理・権限管理
- 全文検索とビューワ
- 外部との共有機能

レコード・マネジメント

- 重要文書管理や監査・訴訟対応レベルの管理記録保持
- 保持期間の管理・通知
- リーガル・ホールド



ワークスペース … 業務コンテキストとコンテンツの統合

業務のコンテキスト



コンテンツ



メタデータ



相互関連性

opentext | Core Content CE 23.4

Enterprise / Sandbox / User work

購買発注ワークスペース

購買発注 450000007 - XXX商事

発注番号	文書タイプ	文書日付
450000007	ZPO	2023/12/21

通貨	仕入先	国	所在地
JPY	XXX商事	日本	東京都千代田区1

購買組織	購買グループ	会社コード
技術部 生産管理課	調達グループ	1000

仕入先: 仕入先 10020 - XXX商事

ドキュメント

名前	ファイルサイズ	更新済み
01 注文書		2023/12/21 17:45
02 注文確認書		2023/12/21 17:45
03 納品書		2023/12/21 17:45
04 法令順守		2023/12/21 17:45
05 輸出入書類		2023/12/21 17:45

5 個のアイテム

opentext | Core Content CE 23.4

仕入先ワークスペース

仕入先 10020 - XXX商事

仕入先名	仕入先番号	所在地
XXX商事	10020	東京都千代田区1

国	購買組織	購買グループ
日本	技術部 生産管理課	

ドキュメント

名前	ファイルサイズ	更新済み
01 ヘンダー情報		2023/12/21 17:56
02 認定書		2023/12/21 17:56
03 コマーシャルドキュメント		
04 信用保証文書		
05 基本契約書		
91 社外共有フォルダ		
91 社内共有フォルダ		

相互関連性

opentext | Core Content CE 23.4

契約ワークスペース

購買契約 4600000001 - XXX商事

契約番号	契約名	契約タイプ	契約金額
4600000001	納入社員用ラップトップ PC購買	購買契約	231000

通貨	仕入先	国	所在地
JPY	XXX商事	日本	東京都千代田区1

契約開始日	契約終了日	ステータス
2023/10/01	2023/12/31	締結済

ドキュメント

名前	ファイルサイズ	更新済み
01 契約書		2023/12/21 18:00
02 会議録		2023/12/21 18:00
03 製造資料		2023/12/21 18:00
04 見積記録		2023/12/21 18:00

4 個のアイテム

Point!

- ✓ SAPやSalesforceとの統合により、メタデータ入力や相互関連性の紐づけを自動化
- ✓ 生成AIによる会話型検索において、業務コンテキストに沿ったデータセットに基づいて回答を生成*

生成AIとの統合 (Content Aviator オプション)

- 文書またはワークスペースを分析
- 会話型検索と要約
- データプライバシーの強力な保護

ワークスペース

- 業務ごとに定義済みのフォルダ構造やメタデータ適用
- SAPやSalesforceとメタデータや相互関連性の自動同期

業務システムとの統合

- SAP S/4 HANA Public/Private
- Salesforce
- Microsoft 365 など

ワークフロー

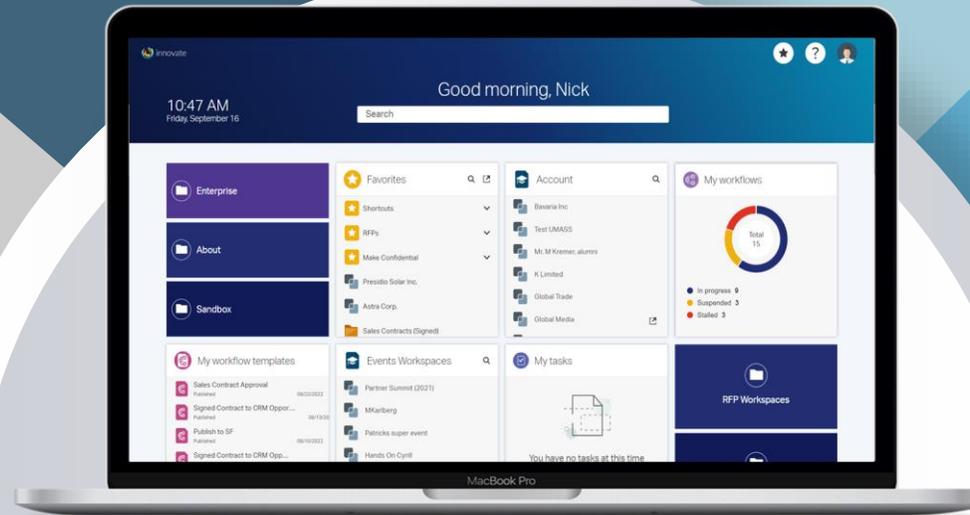
- 承認フローの自動化
- ユーザ自身でフローをノーコード作成
- デジタル署名

コンテンツ管理

- ファイルとフォルダ、テンプレート
- バージョン管理・権限管理
- 全文検索とビューワ
- 外部との共有機能

レコード・マネジメント

- 重要文書管理や監査・訴訟対応レベルの管理記録保持
- 保持期間の管理・通知
- リーガル・ホールド



生成AIとの統合 (Content Aviator オプション)

- 文書またはワークスペースを分析
- 会話型検索と要約
- データプライバシーの強力な保護

ワークスペース

- 業務ごとに定義済みのフォルダ構造やメタデータ適用
- SAPやSalesforceとメタデータや相互関連性の自動同期

業務システムとの統合

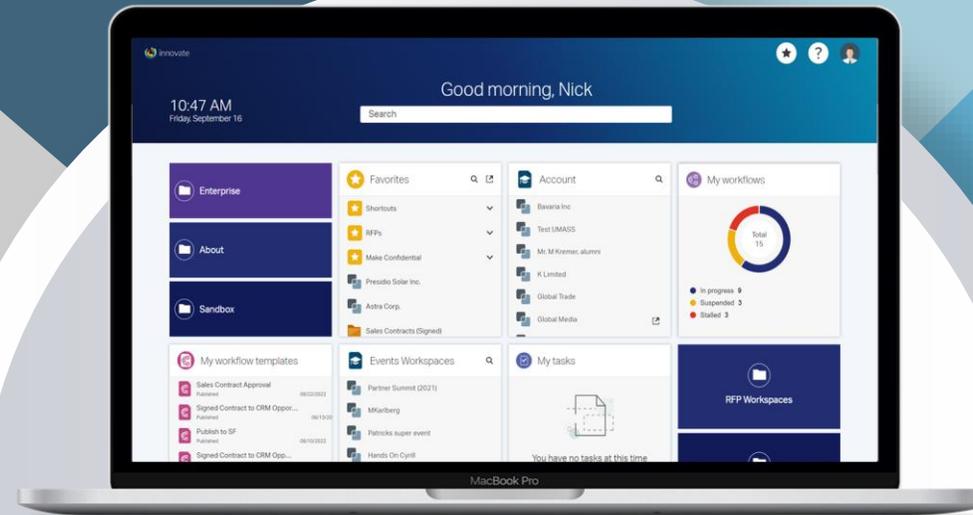
- SAP S/4 HANA Public/Private
- Salesforce
- Microsoft 365 など

ワークフロー

- 承認フローの自動化
- ユーザ自身でフローをノーコード作成
- デジタル署名

コンテンツ管理

- ファイルとフォルダ、テンプレート
- バージョン管理・権限管理
- 全文検索とビューワ
- 外部との共有機能



レコード・マネジメント

- 重要文書管理や監査・訴訟対応レベルの管理記録保持
- 保持期間の管理・通知
- リーガル・ホールド

Content Aviator™ ユースケース例



バックオフィスでの活用例

請求書や契約書などの証憑書類の検索 性向上や内容比較による業務効率化

- メタデータ化されていないキー情報による検索
- 複数の仕入先の契約書を横並びで比較し、最適な仕入先をクイックに絞り込む
- 請求書と契約書の内容を突合させ、契約不適合な取引を発見



ラインビジネスでの活用例

大量の技術文書やプロジェクト文書から迅速に情報やノウハウを得る

- 過去のプロジェクト資料などからナレッジを得る
- 過去の交渉履歴などから交渉ノウハウを得る
- 大量の製品マニュアル群に会話型検索することで、知りたい情報をクイックに収集



日常オフィスでの活用例

社内の就業規則や業務規程など、大量の資料に目を通すことなく迅速に内容を把握

- 育児休暇に関する規定や条件を検索
- 接待におけるルール、禁止事項を検索
- ジョブ・ディスクリプションから自分に適した職務を検索

DEMO!

opentext™

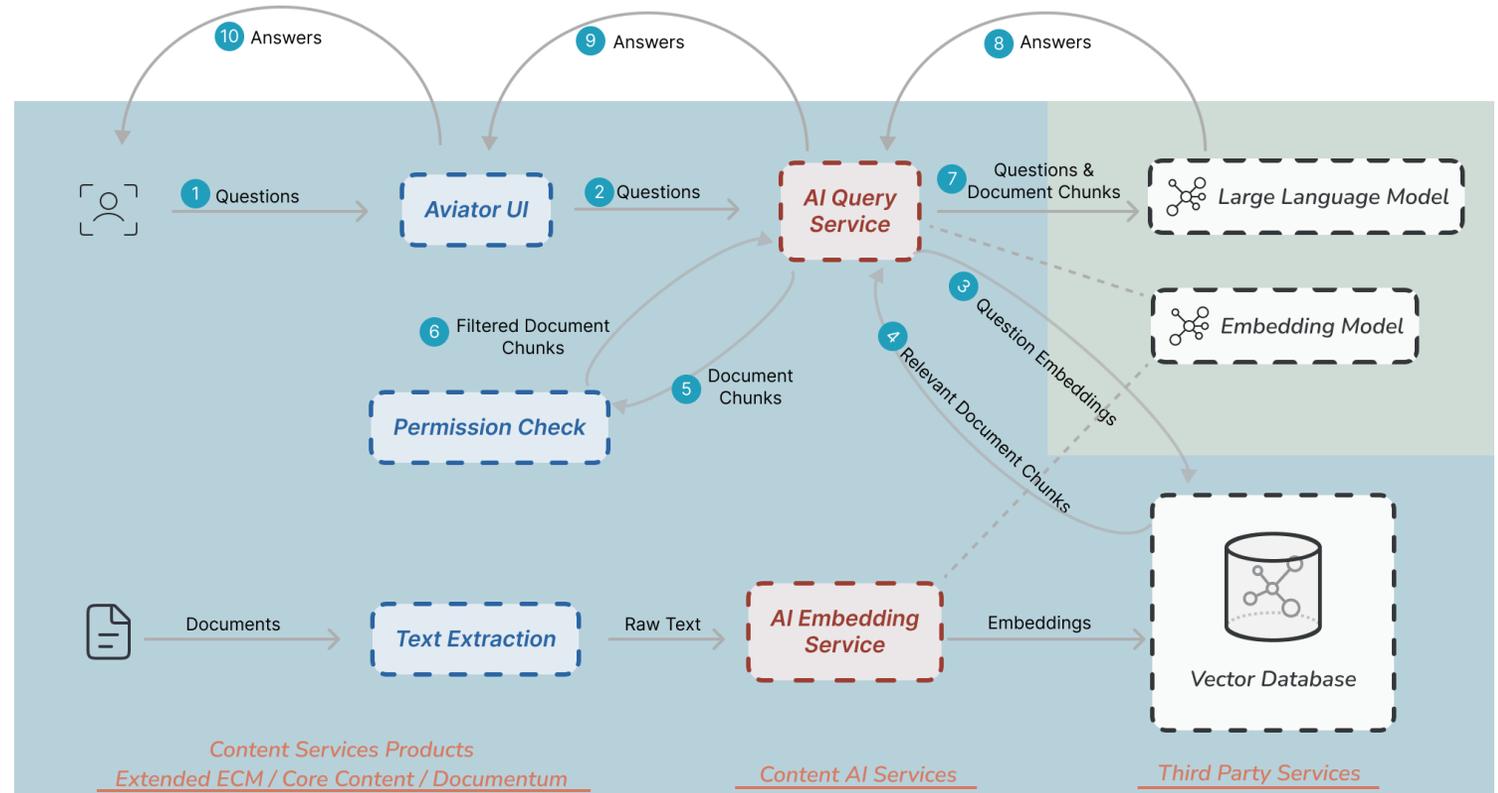
Content Aviator デモンストレーション

技術文書のナレッジ活用

Content Aviator における、自社データのプライバシー保護

- ✓ ベクター・データベースは、お客様自身の プライベートテナント内に配置 されます
- ✓ ビジネスデータは大規模言語モデルの トレーニングには使用されません
- ✓ 回答は、ユーザーが 参照権限を持つ文書からのみ生成 されます

DEMO!



Subject to change without notice

まとめ

- 生成AIのビジネス活用・・・企業のビジネス文書の一元化 「非構造化データ基盤」
- クラウドストレージでは機能不足
- 生成AIのリスク
 - ✓ “うそつき”なAI → ガバナンスの効いた『版管理』
 - ✓ “おしゃべり”なAI → きめ細かい『権限管理』
 - ✓ “視野の狭い”AI → 企業文書の『一元管理』
- きちんとした文書管理が必要 → OpenText™ Core Content
 - ✓ ガバナンスを効かせた文書管理
 - ✓ 生成AIとの統合 (Content Aviator)
 - ✓ 企業データのプライバシー保護

opentext™



DISCLAIMERS AND WARNINGS

Certain statements in this presentation constitute forward-looking statements or forward-looking information within the meaning of applicable securities laws (“forward-looking statements”). Such forward-looking statements involve known and unknown risks, uncertainties and other factors that may cause the actual results, performance or achievements of Open Text, or developments in Open Text’s business or in its industry, to differ materially from the anticipated results, performance, achievements or developments expressed or implied by such forward-looking statements. Forward-looking statements include all disclosure regarding possible events, conditions or results of operations that is based on assumptions about future economic conditions and courses of action. Forward-looking statements may also include any statement relating to future events, conditions or circumstances. Open Text cautions you not to place undue reliance upon any such forward-looking statements, which speak only as of the date they are made. Forward-looking statements relate to, among other things, changes in the ECM market; the market focus of Open Text, Open Text’s revenue mix and margin targets; Open Text’s operations priorities; and Open Text’s strategy for its products and solutions. The risks and uncertainties that may affect forward-looking statements include, among others, the completion and integration of acquisitions, the possibility of technical, logistical or planning issues in connection with deployments, the continuous commitment of Open Text’s customers, demand for Open Text’s products and other risks detailed from time to time in Open Text’s filings with the Securities and Exchange Commission and Canadian provincial securities regulators, including Open Text’s Annual Report on Form 10-K and the Quarterly Report on Form 10-k. Forward-looking statements are based on management’s current plans, estimates, projections, beliefs and opinions, and the Company does not undertake any obligation to update forward-looking statements should assumptions related to these plans, estimates, projections, beliefs and opinions change.

The services and products provided by Open Text may include and enable the use of predictive algorithms, generative artificial intelligence, and other components commonly referred to as artificial intelligence technologies (“AI Components”), all of which may be provided by third parties (see subsection (e), below). By accepting these terms and conditions, Customer agrees to the following:

- (a) The AI Components may use or analyze Customer data based on parameters that have been determined, identified, and/or defined by Customer. Customer’s choice of parameters and the types of Customer data which are input (“Inputs”) into the relevant services and products may include assumptions, biases and limitations which will affect the effectiveness, quality, relevance, and accuracy of the outputs.
- (b) The quality of the outputs resulting from AI Components (“Outputs”) depends on the quality of the Inputs. The quality of the Inputs is the sole responsibility of Customer.
- (c) Use of AI Components does not replace decision-making and judgement by natural individuals. The AI Components are intended to provide additional knowledge to support such decision making and judgement. Customer remains solely responsible for any decisions taken and judgements resulting from the Outputs. Customer agrees that Open Text shall have no liability resulting from (i) the creation and/or use of the Outputs, and/or (ii) any decisions resulting from the use of the Outputs.
- (d) For all AI Components that use large language models (including other technology affiliated with generative artificial intelligence), the nature of the technology may limit (i) the protection of privacy, (ii) rights to use, and/or (iii) the accuracy of the Outputs. Therefore, Open Text does not guarantee (i) the protection of privacy, (ii) rights to use, and/or (iii) the accuracy of the Outputs regarding such AI Components and use of such models and related technologies.
- (e) Access to and use of any third-party services and products including and enabling AI Components may be subject to Customer agreeing to additional terms as notified to Customer or its user(s) at the time of order, installation, enablement, access, or use of the relevant third-party service or product.
- (f) Applicable laws may provide for additional requirements concerning the use of AI Components in certain contexts, services, or projects. Customer is solely responsible for identifying and complying with the requirements applicable to the implementation and use of the relevant services and products (including AI Components) in Customer’s processes.
- (g) Open Text shall be entitled to use, develop or share its experience and knowledge (including processes, ideas, statistical and other information) acquired by it in connection with the services and products (“Services Statistics”) provided that any such use of the Services Statistics by Open Text is in a manner or form whereby (i) the Customer is not identified as a source of any such Service Statistics; and (ii) any data arising from the Services Statistics is anonymized.
- (h) Access to and use of AI Components herein involves the processing of personal data by third parties such as Google Inc. and Google Cloud Canada Corporation as sub-processors.

Our privacy policies have changed, please review at <https://www.opentext.com/about/opentext-privacy-center>